

2025年度日本認知症ケア学会・認知症ケア賞 功労賞



田 代 学（たしろ まなぶ）

一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団
潤和会記念病院

【授賞理由】

田代氏は、永年にわたり認知症ケアの分野において卓越した貢献を続けられ、臨床現場のみならず、地域社会での活動をとおして認知症ケアの普及・啓発に大きな影響を与えてきました。

また、YouTubeによる認知症ケア講座「まなぶチャンネル」の開設や認知症ケア手帳「記憶の目盛りy」の刊行・配布など、現場で働く方に実践的な知識を届け、日々のケアの質の向上に大きく寄与してきました。

これらの活動は、認知症ケア賞（功労賞）受賞に相応しいといえます。

【略歴】

1984年 6月～1993年 4月	宮崎医科大学医学部附属病院
1993年 5月～2012年10月	田代クリニック
2012年11月～	潤和会記念病院

【褒賞】

- ・ 宮崎県医師会医学賞
- ・ 宮日出版文化賞（宮日：宮崎日日新聞）

【活動内容等】

活動目的：

1995年頃から、私が所属する老人ホームでは、認知症の診察とともに、職員への教育を行ってきました。その後、認知症サポート医、認知症ケア専門士等の資格を取得したことで、さまざまな講演依頼を受け、地域での事例検討会を多数開催しました。

2014年からは、日本認知症ケア学会の九州・沖縄2地域部会長の職務に就きました。部会長として、宮崎県・熊本県・鹿児島県・沖縄県で、毎年、地域部会主催の講演会や事例検討会を開催し、認知症ケア専門士の質の向上を図ってきました。また、同学会の2015・2021・2024年度の九州・沖縄ブロック大会長を務めました。

コロナ禍中では、対面での講演会などの制限がありましたが、2021年よりYouTubeによる認知症ケア講座「まなぶチャンネル」の配信を行っています。YouTubeの動画は100本で約27時間にのぼります。

活動の特徴：

高齢者施設、病院、社会福祉協議会、学校（看護・リハビリ・中学・大学）、地域等にて、認知症およびケアに関する啓蒙活動・講演・講義・事例検討会を実施しているほか、YouTubeの配信を行っています。

活動の効果・影響：

主に病院外部での活動をしてきましたが、現在の病院が認知症ケア加算を算定するにあたり認知症ケアチームのリーダーとなったことから、毎週のラウンドのほか、院内の現場職員700名に「記憶の目盛りy」という認知症ケア手帳を配布しました。外部からも使用を希望する声を多くいただいています。

今後の活動予定：

認知症基本法が国から地方公共団体に下りてくるにしたい、認知症ケアも新たなステージへと上がるものと考えます。個人的には、「もの忘れ」を中心に考えられてきた認知症初期症状を高次脳機能障害からもアプローチする啓蒙活動に取り組んでいる最中です。

本学会の九州・沖縄2地域部会長としましては、宮崎県・鹿児島県・熊本県・沖縄県の各認知症ケア専門士会と密に連絡をとり、協力体制を構築していきます。

また、認知症ケアとは関係ありませんが、私は郷土史研究のなかで、約20冊の自費出版をし、上述のとおり宮日出版文化賞を2回受賞しています。今後は、郷土史講演会のなかでも少しずつ認知症を取り上げたいと思います。